

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

1 基本情報		事業番号	0240/350515/10/00		事業の種類		4	
年度	19	事務事業名	ペーロン海館管理事業		作成日	平成21年1月20日	重要度	3
予算事業名		ペーロン海館管理経費事業		担当部課名	産業振興課			
政策名		にぎわいと活気のあるまちづくり						
施策名		商業・サービス業・観光		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民・観光客						
	誰(何)を対象として	市民・観光客						
	意図(どのような状態にしたいのか)	ペーロン海館として、ペーロン船の格納場所としてだけでなく、ペーロン船の利用を促進し・見学する観光客・市民の憩いの場とすること。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		ペーロン競漕で使用するペーロン船を格納するとともに展示し、観光客の見学を実施している				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	ペーロン競漕参加チーム	チーム	65	72	72	71

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.084	101.2	0.084	100.0	
	主幹以下職員	0.001	0.001	100.0	0.001		0.001	100.0	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	967,484	722,232	74.7	739,585	102.4	732,020	99.0	
	事業費	2,195,374	2,155,933	98.2	2,285,369	106.0	2,380,000	104.1	
	合計	3,162,858	2,878,165	91.0	3,024,954	105.1	3,112,020	102.9	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,162,858	2,878,165	91.0	3,024,954	105.1	3,112,020	102.9	
	合計	3,162,858	2,878,165	91.0	3,024,954	105.1	3,112,020	102.9	

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ペーロン海館利用者数(参加チーム)等							
指標説明(式)		ペーロン競漕参加チーム数×40名 年間3回 清掃等参加者50名 年間2回							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
人	目標	8,000	8,000	100.0	8,000	100.0	8,000	100.0	
	実績	7,900	8,740	110.6	8,740	100.0			
指標名2		ペーロン海館利用者数(体験乗船)							
指標説明(式)		体験乗船参加者数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
人	目標	1,000	1,300	130.0	2,000	153.8	2,000	100.0	
	実績	1,285	2,276	177.1	1,905	83.7			

【効率性】

指標名1		ペーロン競漕参加者1人あたりの管理費用							
指標説明(式)		管理費用／ペーロン海館利用者数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	239	196	82.0	215	109.7	238	110.7	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	ペーロン競漕実施及びペーロン競漕の将来の世代への引継、市内外へのPRのため、ま、ペーロン船の格納・ペーロン船の維持管理・のため必要である。	4	4
有効性	成果目標(改善)達成度	ペーロン船の維持管理、ペーロン競漕の実施・PRや体験乗船、観光客の見学などで利用でき、有効であった。	4	4
効率性	コストの節減	管理費用の削減に努める。	4	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性		

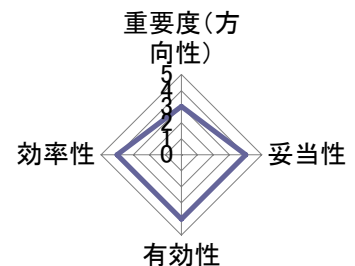
7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性		
H19→H20予算反映額		

(2) 20年度の実施方針

事業の継続を図りながら、より利用の促進に努める。



検討の有無	—
総合指標	20